



2026.1.15 中学・高等学校 1年園芸授業 KEEP協会からの堆肥撒き

# 恵泉

題字・河井道  
2025年度 第5号  
2026年3月12日発行

昨年暮れのクリスマスには、ガザでの紛争以来二年間中断されていたベツレヘム(キリストの生誕地、ヨルダン川西岸のパレスチナ自治区内に位置する)でのクリスマス祝賀行事が再開されたとの報道があった。ほんの少し、世界は平和への可能性に触れ得ている時かも知れない。しかし世界各地での戦争や紛争や内戦の状況は全く予断を許さない危機的な様相が続いている。幾つかの先進国が中断していた「徴兵制」を復活したのには驚いた。注意すべきは、現代は「男女同権」が掲げられているので、兵役も男女両方を対象に行う傾向が広がっていることだ。テレビのニュースで女性兵士を目にするが増えたが、「女性の平和教育」を担う私たちは、女性が戦争に携わることが当然視してはならないと思う。

日本の戦後八〇年に当たる今年度は、過去の戦争に関連する多くの報道や証言や情報に触れる機会が多い年だった。悲惨な戦争証言の継承を願う者として、今の戦争をやめられない世界の大きな流れを見つつ、改めて平和を担って生きる決心をして、新年度に向かいたいと思ふ。

戦争に対する姿勢には非常に多様性があるので、各自が自分の考えを持つことが大切である。それぞれの考え方が尊重されるという前提で、私の個人的な思いを以下に三点書く。

第一に、私たちはあらゆる戦争に対して、自分に参加しないという生き方を選ぶ者でありたい。それが、「平和を実現する」(マタイ五章九節)生き方であると思う。もしも自国が戦争に巻き込まれた時には、終始「民間人」であることを貫く生き方をしたいと願っている。

戦争にも一応法律がある。「戦時国際法」によれば、捕虜にも人権があり、人間扱いされることが定められている。他方、民間人は武器をとって戦うことは許されていない。もしも民間人が武器をとって戦えば、捕まっ

た時には「捕虜」ではなく、最悪の場合「テロリスト」として「犯罪者」扱いされる。そのようにして人権を奪われた人たちが、例えば米国管理下の「グアタナモ収容所」に入れられている。八〇年前の日本は「一億総玉碎」などと掲げていたから、アメリカ人に「広島長崎には民間人はいなかった。一人残らず戦争に参加していたのだ」などと主張されてしまうのだ。

ある時恵泉の同窓生の方から、そのお父様が戦時中、町内会で軍事教練を実施する計画に對して、「軍事訓練をしたら、

## 平和を担って生きる

理事長・学園長 廣瀬 薫

民間人でなくなってしまうからダメだ」と反対してやめさせた、という話を聞き、その見識のある行動に感銘を受けた。

だから私たちは、戦争においては終始「民間人」であること貫きたい。自分は戦争に参加しない、戦争に協力しない、他人を戦争に駆り出さない、極力「非暴力」で平和を追求する、という姿勢が大切であると思う。

以前朝日新聞で、「飛行兵志願止めた郵便局長」と題する投書を読んだ。一五歳で飛行兵に志願しようと思ひ、願書を書き

に郵便局へ行くと、年齢を聞いた局長が反対して願書を渡してくれなかったという。「今日の私があるのは、あの局長の言葉のおかげである」と結ばれている。これこそ本来学校の教師がなすべきことだと思ふ。

日本に徴兵制は無いが、世界の平和主義者との連帯のためにも「良心的兵役拒否」(CO = Consistent objection) の思想と実践の歴史も共有したい。

第二に、そもそも自国が戦争に進まぬよう願ひ、実践したい。日本が米国との開戦に踏み切る直前、日本のキリスト教会

は戦争回避の最後の試みとして「キリスト教平和使節団」を米国に送った。その九人のメンバーの唯一の女性が河井道だった。河井は米国で大歓迎され、名誉博士号を授与した大学もあった。帰国して即警察の取り調べを受ける時代の平和活動だった。

第三に、では今、私たちは何を実践するのか、である。戦時中、河井道は、「この戦争は必ず終わる」と繰り返し語ったという。その後の平和な世界をつくる者として恵泉生は貢献して欲しい、と河井道は願ひ、当時の状況を憂えつつ、女性への平和教育に思いを賭けたのだ。

その志を継ぐ私たちが今なすべきことは、戦争や紛争や内戦が終わった後、二度と悲劇を繰り返さない確固とした土台を持った平和な世界をつくるために、しっかりと勉強することであると願う。河井道の平和への志と最後まで戦争を選ばないという願ひを、敗戦後八〇年の今年度、私たちは改めて自分の思いとして勉学に取り組み者でありたい。

「戦争に参加しない人を許したら、国が攻められた時、戦う人がいなくなってしまうではないか」と論じる人もある。実際には、その心配は不要である。むしろ、もしも皆が戦争に参加したら、戦後の平和な社会をつくる人がなくなってしまうほうが心配なのである。